

疑似体験で学ぶ

「スティグマから生まれる患者さんとの関係性の変化」

医療従事者の糖尿病のある人に対するスティグマをテーマに、「こんな時、自分ならどうする?」「こんな表現をしたら、どうなる?」という視点を持ちながら、インプロ(即興的疑似体験)を通じて薬剤師としてのシチュエーション、患者さんとしてのシチュエーションを体験して頂きます。

私たちは日常の会話の中で「即興」で、相手に対して「表現」をしながら会話をしています。相手によって見せる顔が違ったり、話し方が違ったり、相手がどんなレスポンスをしてくるのか、わからない中で関わり合う。まさに日常は即興的表現の連続で成り立っています。

研修会を通じて、その瞬間考えたこと、感じたことをアウトプットしながら、自分なりの発見をしていただけたら嬉しいです。

開催日時:2024年3月9日(土)14:25~18:00

開催場所:ZOOM

受講料:会員2000円・非会員5000円

募集人数:50人

受付開始:1月8日(月)午後8時 (2月29日締切 但し、定員に達し次第受付終了)

14:25~14:30 開催の諸注意等

【講演】 14:30~14:55

糖尿病とスティグマ ~糖尿病のある人の想い~

広島大学病院 薬剤部
大東 敏和 先生

【インプロ研修】 15:00~17:30

-導入-

- 1.レッテルを貼ることの影響を知る
- 2.疑似体験で学ぶフォーラムシアター

-振り返り-

(株)フィアレス

【講演】 17:35~18:00

糖尿病がある人への支援を考える

武庫川女子大学 薬学部
辻本 勉 先生

● なぜインプロなの？

この度、日本くすりと糖尿病学会では、株式会社フィアレス様と共同で、糖尿病スティグマをテーマにしたインプロでの研修を企画いたしました♪



インプロでの研修は、正解のない中で「体験」と「ふりかえり」を繰り返すことを大事にしています。コミュニケーションに正解はありません。「こうしたら、必ずこのような結果が得られる」という法則はなく、相手によって感じるものが違うことを様々なパターンで知り、自分自身の癖を発見していくことが、他者との関わり合いにおいて重要になると考えます。

海外ではPixar、Google、Netflixなど、様々な企業がインプロ（即興演劇）を企業研修として取り入れています。企業研修とインプロ、一見すると関係が無いように思われますが、なぜこのような企業はインプロを研修に取り入れているのでしょうか？

Pixar、Netflix、IDB（米州開発銀行）を例に、インプロを研修として取り入れている背景を株式会社フィアレスHP (<https://fearlessinc.jp/impro/>) で紹介しております。



先だって、研修会を企画したメンバーでインプロ研修を体験させていただきました。「即興演劇なんて大丈夫かしら・・・」と思っていた私たちも楽しく参加することができました。難しい予備知識は必要ございません。皆様と患者支援の在り方を考える時間を楽しく共有できればと考えております。参加登録お待ちしております！

2024年 日本くすりと糖尿病学会 教育研修委員会主催研修会

申込方法:

日本くすりと糖尿病学会ホームページよりお申込みください。<https://jpbs.or.jp/>

受講認定:

日本くすりと糖尿病学会糖尿病認定薬剤師制度(P06)研修単位 2単位

注意事項:

提示された開催日時には研修を開始します。それまでに接続を完了してください。

主催側の理由で、終了時間が多少変更となる可能性があります。

本研修会は、ZOOMにて開催します。

- ・お申し込みの前に、受講可能なインターネット環境か確認してください。
 - ・パソコン(カメラ・マイク・スピーカー付き)またはタブレット端末とします。
 - ・PCの場合、有線LANへの接続を推奨します。難しい場合はWi-Fiやテザリングでの接続を活用してください。タブレットの場合、Wi-Fiへの接続を推奨します。
 - ・いずれの場合も通信料は自己負担となります。
 - ・ZOOMミーティングテストページにて視聴確認をお願いします。URL <https://zoom.us/test>
- 参加申込者へは、後日、受講案内メールをお送りいたします。

・受講方法は、その指示に従って下さい。

・開催の1週間前までに受講案内メールが届かない場合には、事務局までご連絡ください。

・直前のお問い合わせの場合、お答えできない可能性がありますのでご注意ください。

認定シールは、研修会終了後に合格が認められた受講者に対して郵送します。

・内容をすべて視聴していることを確認するため、講演会中に提示されたキーワードの確認と、レポートの提出が単位認定の必須事項となります。

・郵送先のご住所の入力を間違えないようにしてください。

・住所の誤入力で受取れなかった場合や、受領後の紛失の場合、再発行は致しません。

以下の場合、認定単位をお渡しすることができません。

・本研修会の開始時間より10分以上の遅刻、および途中退席の場合。

・研修中に提示するキーワードが全て正解しない、レポート等の提出がない場合。

・通信環境の不具合などにより、規定された時間の参加が不可能となった場合

申し込みは先着順です。募集人数に達した場合は、申込終了日より前に締め切る場合があります。

代理人の参加はできません。

申込期間内に入金が確認出来なかった場合、お申し込みを自動キャンセルとさせていただきます。

いかなる場合もご返金は致しかねますのでその旨ご了承ください。

本セミナーでは、他のCPC認証団体への受講証明証の発行は致しません。

アドボカシー一部会: 大東敏和、林太祐、久保田亜希、佐藤文、住吉加奈、辻本勉

教育研修委員会: 小林庸子・堀井剛史・森貴幸・松本晃一・工藤浩史・國森公明

齋藤健一・佐藤伸輔・濱野峰子・本間三絵・廣田有紀

主催: 一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 教育研修委員会

共催: 一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 アドボカシー一部会、株式会社フィアレス

問合せ先: 一般社団法人 日本くすりと糖尿病学会 事務局 E-mail: info@jpbs.or.jp

